

# 平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成29年 4月25日

研究・研修課題名	災害派遣医療チーム (DMAT) 研修 (厚生労働省)
研究・研修組織名 (所属)	災害対策ワーキンググループ
研究・研修責任者名 (所属)	椎名 浩昭 (副学部長 (人事管理及び財務担当) 教授)
共同研究・研修者名 (所属)	比良英司, 木谷昭彦, 下条芳秀 (高度外傷センター), 立脇陽一, 三根達也 (看護部), 古川泰弘 (医療サービス課)

## 目的及び方法、成果の内容

### ①目 的

本院では、災害救助法及び政令等に基づく「災害救助災害派遣要項」を定め、島根県知事の要請又は学長及び附属病院長の決定による医療救援活動隊として救護班(6班)を組織しており、本研修受講は、各種災害発生時に機動性をもった災害派遣医療チームの体制の確保を目的とする。

### ②方 法

厚生労働省が兵庫県災害医療センターで実施された、平成28年度災害派遣医療チーム (DMAT)研修西第5回に医師1名、看護師1名、医療職員1名、西第9回に看護師1名、また統括 DMAT 養成研修に医師2名がそれぞれ個人枠で参加した。

### ③成 果

平成17年度から受講しているが、参加者からは DMAT の必要性和責務を痛感したとの報告がなされている。また隊員となった受講者は自覚を持ち、訓練や実際の災害発生時に大変活躍している。

また高度外傷センターの設置に伴い DMAT 登録隊員は、今年度の受講者と高度外傷センターへの転入者を合わせて医師10名、看護師6名となったが、調整員の数が絶対的に不足しているので、調整員の増員が今後の課題である。